

高次脳機能障害 支援者研修会

日時

平成21年11月2日(月)
18:30～20:30

場所

ウエルとばた 2階
多目的ホール
(戸畑区汐井町1-6)

高次脳機能障害とは？

事故や脳血管障害などの疾病をきっかけに、外面的には今までとおりなのに、外見上では判りにくい症状があるために、周囲からの理解を得にくい障害です。

例えば「見たこと、聞いたことが覚えられなくなった」「すぐに気が散ってしまうようになった」「一つ一つ指示されないと行動できなくなってしまった」等の症状があります。

高次脳機能障害への理解と対応

『どういうときに医師に相談するの？』

日常生活で気付く高次脳機能障害や高次脳機能障害の主な症状など、高次脳機能障害者に起こりがちな状況を具体的な事例をとおして、「どういうときに医師に相談すればいいの?」「どんなふうにして病院にかかったらいいの?」など、身近な問題から高次脳機能障害への理解と対応について講演していただきます。

講師 産業医科大学 リハビリテーション医学講座 医師 岩永 勝 氏

高次脳機能障害支援コーディネーターの役割

『こんな相談にのります』

高次脳機能障害コーディネーターの役割やリハ学級での活動紹介をとおして、(若年者)相談事例の紹介やコーディネーターに相談するときの情報整理など、専門機関との連携について講演していただきます。

講師 産業医科大学 高次脳機能障害支援コーディネーター 臨床心理士 甲斐 明子 氏

施設における高次脳機能障害者支援

『障害者施設での高次脳機能障害者への支援』

障害者施設における高次脳機能障害者への支援の実際や施設での取り組みやPRなどを中心に講演していただきます。

講師 とりはた玄海園就労センター サービス管理責任者 原田 敦子 氏

高次脳機能障害に関心のある方や実際に支援を行なっている方など、どなたでも参加いただけます。



参加費は無料です!

お問合せ
北九州市障害福祉センター
担当:半田、印
電話:5 2 2-8 7 2 4
FAX:5 2 2-8 7 7 2